

(6) 平成28年度上期水道事業の概況

ア 建設事業の状況

給水区域内の安定供給を図るため、塩化ビニル管をはじめとする老朽管の布設替工事は、東深井地先ほかで改良工事12件を実施している。さらに、つくばエクスプレス沿線整備事業5地区で配水管拡張工事9件を実施している。

また、西平井浄水場の配水池及び附属施設の耐震化工事に着手し、江戸川台浄水場の配水池及び浄水施設についても耐震化に向けての実施設計を進めている。

イ 業務の状況

当期の給水人口は176,827人で、前年同期に比べ4,681人(2.72%)の増加があった。

給水量は8,608,708^mで、前年同期に比べ91,292^m(1.07%)の増となった。

なお、1日最大給水量は、51,734^mを記録し、前年同期に比べ262^m(0.51%)の増となっている。

ウ 経理の状況

上期における総収益は、2,147,506,029円で、前年同期と比べ37,561,518円の増額となった。総費用は、1,452,593,890円で、前年同期に比べ10,773,193円の減額となった。税抜きによる総収益2,000,393,845円から総費用1,399,268,462円を差し引いた当期の損益は、601,125,383円の純利益となった。

収益の内訳は、営業収益が1,531,426,337円で前年同期に比べ15,594,785円(1.03%)の増収となった。このほか、営業外収益は615,592,828円で、前年同期に比べ21,514,103円(3.62%)の増収となった。

次に、費用の内訳では、営業費用が1,359,985,633円で前年同期に比べ5,166,865円(0.38%)の減

額となった。このほか、営業外費用は92,490,728円で、前年同期に比べ4,826,994円(4.96%)の減額となった。